

小・中学校関係者の皆様へ

# JIFFインクルーシブ 教育プログラム

障がい者サッカー選手との

対話 と 体験 を通じて学ぶ



一般社団法人  
日本障がい者サッカー連盟

サッカーなら、どんな障害も超えられる。

## 障がい者サッカー選手との 対話 と 体験 を通じて

思いやりを学び、工夫を実践しながら楽しむ

小・中学生を対象としたインクルーシブ教育プログラム



## インクルーシブ教育プログラム〈オンライン版〉

実施無料

一般社団法人日本障がい者サッカー連盟(JIFF)は、サッカーを通じた共生社会の実現を目指し、主に障がいのない方々に向けて、障がい理解や多様性への気づきを得られるコンテンツを展開しています。特に差別や偏見が生まれる前の小・中学生に向けて教育的アプローチを行うことが、障がい者への心のバリアをつくらない、あるいは取り除くこととなり、社会にある「障害」をなくしていくことに繋がっていくはずです。

本プログラムでは、障がい者サッカー選手との「対話」と「体験」を通じ、以下の4つの学びを提供します。

### 対話

- 誰もが楽しめるよう道具・ルールが工夫されたサッカーの話
- 選手として工夫と挑戦を繰り返し目標達成してきた自身の話
- 自立する過程で工夫を重ねてきた日常生活の話

### 体験

- 対話を通じて学んだことの実践
- 障がいの有無、性別、運動能力など、さまざまな違いのあるみんなと一緒に楽しむための工夫をしながら行う体験

### 他者理解

他者との違いを受け入れ、個性を尊重しあうことの大切さを学ぶ

### チームワーク

仲間と協力することの楽しさ、信頼関係の重要性、工夫をすることで一緒にできることを学ぶ

### チャレンジ精神

困難やマイナスの感情に向き合い、乗り越えようと挑戦することの大切さを学ぶ

4つの  
学び

### 障がい理解

体験を通して障がい者を身近に感じ、自らとの「同じ」と「違い」を知り、障がいについて学ぶ

# オンラインプログラム〈45分〉

## 授業のスケジュール

- 5分 挨拶、講師自己紹介
- 10分 7つの障がい者サッカーの話  
選手としての話
- 15分 日常生活の話  
障がい体験
- 10分 参加型ワーク
- 5分 まとめ

## 教室



## 配信会場



## 学校でご準備いただくもの

1. インターネット環境
2. Web会議ができるPCやタブレット端末等(カメラ付きのもの)
3. 映像を大きく映し出せるモニターやプロジェクター等(音声も大きくできるもの)

## 子どもたちの声

### ● 学んだこと

今日の授業を通して障がいがある人でもいろいろな工夫をしてスポーツを楽しんだり、いっしょに生活することができるということを学んでほしいと思います。

障害をもった人とも工夫を工夫して健常者同様に同じようにあそんだり、学んだりできると知った。

### ● 明日からできること

障害をもった人への工夫を考えて、障害をもった人ともたのしくしゃべったり、あそんだりする。

視覚障害でも普通の人でも何にもかかわらないということ。  
視覚障害の方は大へんそうだと勝手に思っていたから自分なりにがんばっていることを知、もうしわけなかつたこと。

・いろいろな人がいるから、新しいモノがうまれたりする。  
・努力すれば、できなかったこともできるようになる。  
・障がい者の人も関係なく生活できる場所もある。

この商品にはこんな工夫がされていいなと気付いたり、逆にこれは障害者にはできないんじゃないかというものを見つけたらいいと思います。



日本に  
月利を  
ガン  
バレ!

## 先生の声

「選手の子の生声がきけたことが、貴重な経験となりました。日常生活の困難さや乗り越える工夫をクイズ等を通して教えてもらったこと、障がいの疑似体験をしたことで、障がいについての理解を深めることができました。」

「色々な人が共生する世の中だからこそ、小さい頃から色々な人がいることを知って欲しいと思います。違いを理解し受け入れることにより、自分の強みも活かしながら、皆で協力し何かを作り出していけるヒントがたくさん詰まった授業でした。」

## 学校支援コーディネーターの声

「いかなる状況下であっても教育機会をなくしてはいけない、そう感じている中で実施した初のオンライン授業でした。子ども達が選手(講師)の困りごとに工夫し対応しようとしている姿がありました。素直に行動が起こせる世代の子ども達に、色々なことを知る機会をつくることの大切さに気づかされました。」

## 参照 対面プログラム〈90分〉

コロナ禍ではオンラインでの実施を推奨しておりますが、通常プログラムでは、実際に講師とスタッフが学校へ訪問し、教室での対話と、体育館等での体験型ワークを組み合わせ90分での授業を行います。

※新型コロナウイルスの感染状況に応じて、対面プログラムの実施についても検討いたします。



教室



体育館

## 授業のスケジュール〈90分〉

- 5分 挨拶、講師自己紹介
- 10分 7つの障がい者サッカーの話
- 10分 選手としての話
- 15分 日常生活の話／障がい体験
- 10分 休憩
- 40分 体験型ワーク①～②
- 10分 振り返り、まとめ

# JIFF教育プログラム実施申込書

本ページをA4用紙にコピーいただき、必要事項をご記入の上 FAX、またはWEBフォームからお申し込みください。お申し込み期日は実施希望日より1カ月前までとなります。

**FAX 03-6684-4034**

**WEBフォーム <https://forms.gle/dBP4Z95ViCcxorfP8>**



「\*」は必須項目です。

## 基本情報

学校名 *			
住所 *			
E-mail *			
電話番号 *		FAX番号 *	
校長先生 *		担当の先生 *	

## 打ち合わせ希望日（オンラインでの実施となります）

第1希望日 *	年	月	日	:	～	年	月	日	:
第2希望日 *	年	月	日	:	～	年	月	日	:
第3希望日 *	年	月	日	:	～	年	月	日	:
その他希望 <small>※希望日時がない場合、NG日程等があればご記入ください。</small>									

## 授業実施希望内容

時期・学年・クラス数 <small>※お決まりの場合は、具体的にご記入ください。</small>	月 /	年生 /	クラス
---	-----	------	-----

## 確認事項

記録撮影の可否 *	授業当日の写真や映像をJIFF広報物やSNS等に使用する場合がございますが、許可されますか？ 写真 <input type="checkbox"/> 許可する <input type="checkbox"/> 許可しない <input type="checkbox"/> 条件付きで許可する(顔写りなし可、等) 映像 <input type="checkbox"/> 許可する <input type="checkbox"/> 許可しない <input type="checkbox"/> 条件付きで許可する(顔写りなし可、等)
取材の可否 *	授業当日にメディア取材が入る場合がございますが、許可されますか？ 写真 <input type="checkbox"/> 許可する <input type="checkbox"/> 許可しない <input type="checkbox"/> 条件付きで許可する(顔写りなし可、等) 映像 <input type="checkbox"/> 許可する <input type="checkbox"/> 許可しない <input type="checkbox"/> 条件付きで許可する(顔写りなし可、等)
その他／特記事項／ ご質問等	

お問い合わせ先： 一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟 事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4-18 トヨタ東京ビル

TEL.03-3818-2030 FAX. 03-6684-4034 MAIL. [jiff\\_info@jfa.or.jp](mailto:jiff_info@jfa.or.jp) WEB. <https://www.jiff.football/>